



### 新製品に付属の Cisco TelePresence Touch 12 のインストール

この章では、新しいシステムに Touch デバイスを設定して設置するために実行する手順について説明 します。この章は、次の項で構成されています。

- 「Touch デバイスのディレクトリの有効化」(P.2-1)
- 「Touch デバイスのシステムへの接続」(P.2-3)

# Touch デバイスのディレクトリの有効化

Touch デバイスのディレクトリ サービスを使用するには、Cisco Unified Communications Manager (Unified CM) で次の変更を行う必要があります。

• Cisco User Data Services が有効になっていることを確認します。

8.5.1 と 8.6.1 の間のリリース (リリース 8.5.1 を含む) では、User Data Services はデフォルトで 有効になっています。リリース 8.6.1 では、このサービスはデフォルトで無効になっています。

(注)

Touch デバイスには、バージョン 8.5.1 以上の Unified CM が必要です。

• [User Search Limit] を 500 に設定します。

これらの変更を行わない場合、Touch デバイスは引き続き動作しますが、ディレクトリにはアクセスできません。

Touch デバイスのディレクトリを有効にするには、次の手順を実行します。

- **ステップ1** 次の手順を実行して、Cisco User Data Services を有効にします。
  - a. Unified CM GUI の右上にある [Navigation] ドロップダウン リストから、[Cisco Unified Serviceability] を選択し、[Go] をクリックします。

[Cisco Unified Serviceability] ウィンドウが表示されます。

#### 図 2-1 [Cisco Unified Serviceability] ウィンドウ

	cisco For C	c <b>o</b> Cisco	Unified Serviceabil	ity Navig Solutions	atio
	<u>A</u> larm ▼ <u>T</u> race ▼	Toc	ls ▼ <u>S</u> nmp ▼ <u>C</u> allHome ▼ <u>H</u>	elp 🔻	
			Service Activation		
			Control Center - Feature Services		
	Cisco Un		Control Center - Network Services	<b>y</b>	
	Eustom vorsion		Serviceability Reports Archive		
	System version		Audit Log Configuration		
			Dialed Number Analyzer		
			CDR Analysis and Reporting		
			CDR Management		
0	Converiable @ 1000	2011	Cisco Sustama Inc.		

**b.** [Tools] > [Control Center - Feature Services] の順に選択します。

### 図 2-2 [Cisco Unified Serviceability] ウィンドウ

cisco For C	co Unified Serviceabilit isco Unified Communications So	Y Navigatio
Alarm - Trace -	Tools - Snmp - CallHome - Help	) <del>•</del>
	Service Activation	
	Control Center - <u>F</u> eature Services	
Cisco Un	Control Center - Network Services	/
System version	Serviceability Reports Archive	
System version	Audit Log Configuration	
	Dialed Number Analyzer	
	CDR Analysis and Reporting	
	CDR Management	

- **c.** ドロップダウン リストから Unified CM サーバを選択し、[Go] をクリックします。
- **d.** [CM Services] 領域で、[Cisco User Data Services] オプション ボタンをクリックします。

#### Z 2-3 Cisco User Data Services

CM Se	M Services			
	Service Name			
0	Cisco CallManager			
С	Cisco Messaging Interface			
0	Cisco Unified Mobile Voice Access Service			
0	Cisco IP Voice Media Streaming App			
0	Cisco CTIManager			
C	Cisco Extension Mobility			
0	Cisco DHCP Monitor Service			
•	Cisco User Data Services			
0	Cisco Dialed Number Analyzer Server			
С	Cisco Dialed Number Analyzer			
0	Cisco Tftp			

- e. [Restart] をクリックし、選択を保存してサービスを開始します。
- **ステップ 2** 次の操作を実行して、[Search User Limit] を 500 に設定します。
  - a. Unified CM GUI にログインします。

[Cisco Unified CM Administration] ウィンドウが表示されます。

**b.** [System] > [Enterprise Parameters] の順に選択します。

図 2-4 [Cisco Unified CM Administration] ウィンドウ



## Touch デバイスのシステムへの接続

図 2-5 にある図を使用して、Touch デバイスをシステムに接続します。

図 2-5 新しいシステムの接続図



Touch デバイス用のイーサネット ケーブルはシステムに付属しています。



Touch デバイスを接続した後、Touch ディスプレイの左下に丸で囲まれた一連の数字が表示されます。 これらの数字は、デバイスの起動状況に従ってチェックマークに変化します。丸で囲まれた数字が チェックマークに変化しなかった場合や、Touch デバイスをコーデックに登録できなかったことを示 すメッセージが Touch デバイス上に表示された場合は、Touch デバイスを切り離し、5 分待ってから再 接続してください。